

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	神奈川県南足柄市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	南足柄市文化遺産次世代継承プロジェクト		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>南足柄市に多くの文化財が存在する。最乗寺のように名刹として知られ、多くの観光客が訪れてきた文化財もあるが、多くの文化財はその魅力を十分に伝えられていない課題がある。</p> <p>数々の有形・無形文化財について、その価値を再発見し、情報発信、普及啓発、人財育成を行う。足柄地域の文化の保全を進めながら、多くの方に伝え、その魅力を通じて感じて頂き、地方活性化や観光振興に資するプロジェクトを推進する。</p>			
6 実施体制			
南足柄市観光協会と南足柄ジオガイドの会、足柄ばやし保存会が中心となり南足柄市文化遺産次世代継承実行委員会を発足する。南足柄市役所の企画課と教育委員会が事業監修、もしくはオブザーバーを務める。			
7 実施計画における目標と期待される効果			別紙①のとおり
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 0 千円	平成29年度申請額： 7,974 千円
	(2) 実施事業の概要	<p>情報発信事業として、文化財映像やホームページ、パンフレット、案内板の作成を行い、地域内外に発信する。</p> <p>ガイド用テキストを制作し、人財育成を進めるとともに、観光客等受入れの体制を強化していく。足柄地域の文化財と地域性を楽しんで頂くためのツアー開発を行う。</p>	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>南足柄市の文化財を後世に伝え、引き継いでいくために、文化的側面だけでなくジオサイトとしての側面も加味していくことで、そこを訪れる方々に複合的な魅力を感じて頂くことができると考えている。</p> <p>ホームページや動画、パンフレット等情報発信ツールを制作し、教育分野、公共団体、関係各所に発信していくことで、地域内外の情報発信や観光振興、地域教育振興、地域コミュニティの形成を推進することができる。観光ガイド育成、後継者育成などにより、継続的な文化保全、伝承体制を着実に形成することが可能となる。</p> <p>また、各種情報の多言語化等により、今後増加するインバウンドへの受け皿づくりを行うこともできる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	地藏堂エリアの整備(自主財源)		
事業概要：	南足柄市の知名度UP事業（自主財源）		
事業概要：	無形民俗文化財保護事業（自主財源）		
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
特になし			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	南足柄市役所 企画課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分1:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分1:	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標1:	文化遺産の年間来場者数の合計			関連事業:	③	
目標値1:	平成 29 年度	100 人		⇒	平成 33 年度	1,000 人
設定根拠1:	初年度実施は秋以降とし、平成33年ではツアー参加者150人、人財育成者のガイド数850人と設定					
進捗状況1:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
目標区分2:	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分2:	地域の文化遺産を活用した取組数 (本事業の取組を除く) (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標2:	文化遺産を活用したツアー販売や展覧会等の年間取組数			関連事業:	①②③	
目標値2:	平成 29 年度	2 回		⇒	平成 33 年度	10 回
設定根拠2:	ツアー販売、展覧会、教育事業等を関連団体での自主実施を促進することで、平成33年度で10回以上の取組を設定					
進捗状況2:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
回	回	回	回	回	回	
目標区分3:	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分3:	地域に誇りを感じる住民の割合 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標3:	南足柄市の定住意向 (ずっと住み続けたいと思う割合)			関連事業:	①②③	
目標値3:	平成 26 年度	59.0 %		⇒	平成 33 年度	64.3 %
設定根拠3:	現行の第5次総合計画の成果目標を踏襲					
進捗状況3:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
%	%	%	%	%	%	

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①:	南足柄市文化財価値情報発信事業	実施団体:	南足柄市文化遺産次世代継承実行委員会			
事業区分:	情報発信	事業期間:	平成 29 年度	~	平成 33 年度	
事業概要:	<p>①南足柄の文化財映像及びホームページの作成 矢倉沢は歴史的にも東西を分ける場所とされた足柄峠があり、箱根外輪山明神ヶ岳の麓にある最乗寺、御嶽神社の周辺にある文化財は貴重なものである。足柄ばやしなど無形文化財も貴重である。これらの文化財の映像DVDやホームページを作成し、情報発信を行う。</p> <p>②南足柄の文化財パンフレット作成 文化財を、写真、図表等によってわかりやすくまとめ、教材、観光案内として使用できるようなパンフレットを作成する。</p> <p>③案内板の設置 文化財の見学ルートを踏まえながら、市内の文化財の中で、現地での案内が行き届いていない文化財を抽出し、案内板設置を推進する。</p>					
評価指標区分:	・ホームページ閲覧数 (PV数)	(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標:	本事業で制作する南足柄の文化財ホームページの閲覧数					
目標値:	平成 29 年度	400 pv/月	⇒	平成 33 年度	800 pv/月	
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
pv/月	pv/月	pv/月	pv/月	pv/月	pv/月	
事業②:	南足柄市文化財ガイド育成事業	実施団体:	南足柄市文化遺産次世代継承実行委員会			
事業区分:	人材育成	事業期間:	平成 29 年度	~	平成 33 年度	
事業概要:	<p>●ガイドテキストの作成 既存のボランティアガイド等が使用している資料をまとめ、学びやすいように、見やすいようにテキスト化し、更に英文に翻訳して、インバウンド対応を推進する。</p> <p>●ガイド養成講座の開催 上記テキストと、情報発信事業で製作した映像やパンフレットを使用し、地域の文化財をガイドできる人材を育成するために養成講座を開催する。</p>					
評価指標区分:	・ヘリテージマネージャー育成講座修了者の後年度活動者数	(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標:	育成講座修了者の活動延べ人数					
目標値:	平成 29 年度	10 人	⇒	平成 33 年度	100 人	
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	
事業③:	南足柄の文化財をジオサイトの視点から巡るツアー企画事業	実施団体:	南足柄市文化遺産次世代継承実行委員会			
事業区分:	普及啓発	事業期間:	平成 29 年度	~	平成 33 年度	
事業概要:	<p>●文化財で足柄の歴史をたどるツアーを開発・開催 南足柄の文化の魅力・価値を地域の若者や県内、都市部の方に普及啓発するために、モニターツアーを実施する。</p>					
評価指標区分:	・保存会への新規入会者数	(具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標:	文化遺産の保全・活用サポーターの登録会員数					
目標値:	平成 29 年度	10 人	⇒	平成 33 年度	100 人	
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
人	人	人	人	人	人	